

トヨタ生産方式に学ぶ マネジメントスキル形成 への一助

強い現場力を鍛えよう

売上は、お客様（地域社会）の支援で成り立ち
利益は、自分たちの「知恵」と「技」で実現する

売上拡大(会員拡充)こそ、リーダー全員の「知恵」(アイデア・工夫)と「技」(技術・技能)で利益(スカウトの質)を生み出す

強い企業（県連盟）は、強い現場力(地区・団)を持っている

「現場」とは、営業の現場、製造の現場、開発の現場をいう
スカウト活動では、地区、団、隊の活動現場を指します。

強い「現場力」とは、

- ・自ら問題を発見する力…スカウトの成長・団の問題点など
- ・高い課題を設定する力…会員拡充目標、退団抑止活動
- ・それを皆んなで(チームワークで)問題を解決する力

管理者(指導者)に期待するもの: **SPEED&PASSION**

- 「自分は今何ができるのか」(どんなスキルを持っているのか)
- 「それをどのように活かしていくのか」

トヨタ生産方式

職場(団)で自分が果たす役割は何かを常に考える!!

その時に 重要なキーワードは、「**ミッションとパッション**」
そして **お客様第一(スカウト) お客様本位(保護者満足度)** です

大きな目標(良きスカウトの育成)を持って、各職場(団・隊)で(富士スカウトの育成に向かって)活躍することを期待する

トヨタ生産方式=維持管理(標準化)と改善工夫(ムダ取り)
(標準化=スカウト運動・基本の徹底) (ムダ取り=創意工夫)